

第46回 静岡県小学生バレーボール大会 兼
平成29年度 静岡県スポーツ少年団バレーボール交流会

1 日目

競技上の確認

競技委員長

1. 競技規則について

- (1) 平成29年度日本バレーボール協会6人制競技規則(小学生特別ルール)により行います。
- (2) トーナメント形式による3セットマッチとし、3位決定戦は行いません。

2. 使用球について

- (1) (財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール「ミカサ(MVA500) /モルテン(V4M5000-L)」を、本部より各コートへ配布します。
- (2) 男子の部(ミカサ)・女子の部(モルテン)を使用します。

3. チームの構成について

- (1) チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手は12名以内とします。
- (2) 選手は、地区予選参加時に登録された選手とします。ただし、12名に満たないチームの場合は、不足人数を同一団体に登録されている選手の中から補充することができますが、特別な事情がない限り入替はできません。
- (3) 選手の背番号及びベンチスタッフの変更がある場合、所定の用紙にて代表者会議開始前までに競技委員長まで申し出てください。この場合、初日の変更は二日目に継続となります。
- (4) 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は成人であること。また、(財)日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会(2次以上)の受講証を所持しているか、日体協認定の指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチの資格を有し、ともに証明書を試合時には胸に下げていてください。
- (5) チームは、平成29年度・審判伝達講習会を受講した審判担当者を用意すること。
- (6) 選手は統一されたユニホーム(ジャージ・パンツおよびソックス)を着用してください。ユニホーム(ジャージ及びパンツ)からアンダーウェアがはみ出しているものは禁止です。
- (7) ベンチスタッフは統一された服装(上着は襟付きで同じデザイン・同じ色、スラックスは長ズボンで同系色)でお願いします。
服装の違う人はベンチに入れませんのでチーム責任において統一をとって下さい。

4. 試合進行について

- (1) 試合順はプログラムの掲載の通りとし、追い込み方式にて進行します。
- (2) 第1試合開始時刻は放送にて指示し、1試合目開始の吹笛は全コート合わせます。
- (3) **試合前・セット間の練習では、隣のコートにボールが入り込まないように注意して下さい。**
- (4) 第2試合以降は、前試合終了後15分後に試合開始とします。(プロトコールも含まれます。)ただし、連続の場合は、該当チームに5分間の休息を認めますが、運動やボールの使用は、禁止です。該当しないチームもボールがネットを越える練習は禁止です。
- (5) 副審・記録員・補助審判担当者は、前試合第1セット終了後に行われるレフリースピーチングに必ず出席して下さい。
- (6) 試合が終了し、担当審判の責を果たしたチームは随時帰宅を可とします。

5. その他

- (1) 監督、コーチ等が試合中のみならず体育館内外において、子供に体罰や罵声等の行為をした場合は退場とします。この時、指導資格を取り消される場合もあります。
- (2) 競技中の負傷については、応急処置並びに救急車の手配と病院への連絡までの手配は行ないます。
- (3) 応援幕等を掲げる場合は、自チームの試合時のみとする。この場合紐で縛るのみとしないでください。ガムテープ等の使用はしないでください。
- (4) 応援席からは過剰な応援はやめ、モラルをもって下さい。
- (5) 団扇の使用はタイムアウト時及びセット間に限り許可します。
- (6) 空きコートの練習はボールを使わないこと。また体育館の使用規定を厳守してください。
- (7) 地震等非常時に備え、各人非常口等避難経路の確認をしておいてください。
また、不審者等見かけたら本部までお知らせください。

第46回 静岡県小学生バレーボール大会 兼
平成29年度 静岡県スポーツ少年団バレーボール交流会

2 日目

競技上の確認

競技委員長

1. 競技規則について

- (1) 平成29年度日本バレーボール協会6人制競技規則(小学生特別ルール)により行います。
- (2) トーナメント形式による3セットマッチとし、3位決定戦は行いません。

2. 使用球について

- (1) (財)日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量4号カラーボール「ミカサ (MVA500) /モルテン(V4M5000-L)」本部より各コートへ配布します。
- (2) 男子の部(ミカサ)・女子の部(モルテン)を使用します。

3. チームの構成について

- (1) ベンチスタッフ・選手は1日目と継続なので変更できません。
- (2) 監督・コーチ・マネージャーのうち1名以上は成人であること。また、(財)日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟が共催する指導者研修会(2次以上)の受講証を所持しているか、日体協認定の指導員、上級指導員、コーチ、上級コーチの資格を有し、ともに証明書を試合時に胸に下げていて下さい。
- (3) チームは、平成29年度・審判伝達講習会を受講した審判担当者を用意すること。
- (4) 選手は統一されたユニホーム(ジャージ・パンツおよびソックス)を着用してください。ユニホーム(ジャージ及びパンツ)からアンダーウェアがはみ出しているものは禁止です。
- (5) ベンチスタッフは統一された服装(上着は襟付きで同じデザイン・同じ色、スラックスは長ズボン同系色)でお願いします。ただし、子供の場合は除きます。

4. 試合進行について

- (1) 試合順はプログラムの掲載の通りとし、追い込み方式にて進行します。
- (2) 第1試合開始時刻は放送にて指示し、1試合目開始の吹笛は全コート合わせます。
- (3) 第2試合以降は、前試合終了後15分後に試合開始とします。(プロトコールも含まれます。)ただし、連続の場合は、該当チームに5分間の休息を認めますが、過度な運動やボールの使用は禁止です。該当しないチームもボールがネットを越える練習は禁止です。
- (4) 副審・記録員・補助審判担当者は、前試合第1セット終了後に行われるレフリーミーティングに必ず出席して下さい。
- (5) 試合が終了し、担当審判の責を果たしたチームは随時帰宅を可とします。

5. その他

- (1) 監督、コーチ等が試合中のみならず体育館内外において、子供に体罰や罵声等の行為をした場合は退場とする。この時、指導資格を取り消される場合もあります。
- (2) 競技中に生じた事故・傷害についての応急措置は行いますが、それ以降の責任は負いません。
- (3) 応援幕等を掲げる場合は、自チームの試合時のみとする。この場合紐で縛るのみとし、ガムテープ等の使用はしないでください。(指定された場所に掲げること。)
- (4) 団扇の使用はタイムアウト時及びセット間に限ります。
- (5) 空きコートの練習はボールを使わないこと。また体育館の使用規定を厳守してください。
- (6) 地震等非常時に備え、各人非常口等避難経路の確認をしておいてください。また、不審者等見かけたら本部までお知らせください。